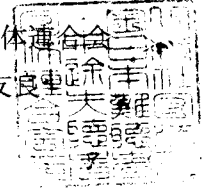


全難聴発第 14-165 号

2014 年 11 月 21 日

自由民主党 総裁 安倍晋三 殿

一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会  
理事長 新谷 友良



衆議院総選挙政見放送に関する要望

拝啓 時下ますますご清祥の段お慶び申し上げます。また、平素より私ども中途失聴・難聴者の福祉向上にご理解ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連合会は中途失聴・難聴当事者を代表する全国組織として、中途失聴・難聴当事者の権利擁護のためにさまざまな取り組みをしております。

さて衆議院議員選挙が 12 月 14 日に実施されますが、テレビ政見放送の字幕や手話の付与は完全でなく、私たち聴覚障害者に見ても理解できるものではありません。

ついては私たち聴覚障害者が選挙権を完全に行使するためにテレビ政見放送について以下の通り要望いたします。

敬具

記

現行の公職選挙法では、政見放送に字幕や手話の付与が完全には認められていませんが、衆院選小選挙区の政見放送では、候補者届出政党が自ら録画したもの（持ち込みビデオ方式）に、各政党の任意で字幕・手話を付与することができます。つきましては、

- ① 持ち込みビデオには必ず字幕・手話を入れてください。
- ② 見やすい大きさの字幕・手話を入れてください。

連絡先 〒162-0066 東京都新宿区市谷台町 14-5

MSビル市ヶ谷台 1 階

一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

TEL 03-3225-5600 FAX 03-3354-0046

E-mail: zennancho@zennancho.or.jp